

平成 31 年春期 六浦東地区推進連絡会

1 日時

平成 31 年 3 月 13 日(水) 19 時 00 分～20 時 40 分

2 場所

関東学院大学 12 号館 2 階

3 参加者 50 人

(地域側) 自治会等地域団体関係	人
学校関係(瀬ヶ崎小、六浦中、関東学院大学)	22 4人
(支援チーム、その他行政側)	
区役所	15人
区社会福祉協議会、地域ケアプラザ	6人
警察署、消防署・消防団	3人

4 第 3 期金沢区地域福祉保健計画地区別計画(六浦東地区)の振り返り

資料 2 に沿って、各活動の実施主体(責任者)から報告。

- ・いこいの場(滝澤氏)・・・毎月第 1 水曜に交流の場として実施。年間延べ約 300 名の子どもが参加。31 年度は継続するが、32 年度以降は見直し又は終了を考えている。31 年度はそれぞれ各事業にリーダーを立て活動、いこいの場は連絡会的な役割を中心にしていきたい。
- ・支えあうまちづくり活動(滝澤氏)・・・もりのお茶の間の運営 3 年目を迎える。30 年度は、他県からの見学者や事例発表の依頼を受けるなど充実した 1 年間だった。
- ・ふれあいサタデー(滝澤氏)・・・毎週土曜開催し、年間延べ 300 名の中学生～成人が参加。31 年度はリーダーを立てるとともに、ふれあいサタデーとしてふれあい助成金申請中。
- ・健康づくりの会(代理・恩田氏)・・・30 年度は、ホウ酸だんご作り、筋力維持講座、歴史散策を開催。柳町地域ケアプラザにて育児教室の手伝いを行った。メンバーの高齢化が進み活動が縮小傾向にある。
- ・芸能祭(岩崎氏)・・・第 14 回を数え、計 500 名の参加があった。地元の人たちの参加が少なくなってきた点が課題。広報 PR に力を入れたい。
- ・ふれあい盆踊り(岩崎氏)・・・学校の協力も得て 3 日間で約 1,800 名の参加があった。3 日間の実施やステージ設営が負担、という地域からの声もあるため、実施内容について今後考えていきたい。
- ・わくわくキッズ(滝澤氏)・・・月 2 回未就園の親子対象に居場所提供、年間延べ 200 名の親子が参加。地域子育て会から独立し、別事業に。主任児童委員が 31 年度リーダーとなる。メンバーの若返りを図っていきたい。
- ・地域ふれあいまつり(滝澤氏)・・・人材マップの方々がスタッフとなっていたため、地域子育て会で担っていたが、地域の行事として継続していくことを考えると、今後、地区社協役員から担当者を出すの良いと考える。
- ・青少年健全育成行事(上田氏)・・・スポーツ推進委員、青少年指導員、主任児童委員、子ども会、地区連合などが協力して実施。地域の子どもたちが全員参加するのは難しい。競技内容も検討したい。

- ・ヤングボランティア「バルーン」(滝澤氏)・・・盆踊り大会の2日間夜店出店。地域子育て会として、今後もみんなでヤングボランティアを支援していきたい。
- ・アスレの森の活用(中津氏)・・・当事業は5年間実施、30年度は年4回開催した。児童が10名程度しか集まらない回もあったため、31年度からやり方を変えたい。地域の人材マップの方々にも手伝ってもらいたい。
- ・学童の安全見守り(星野氏)・・・7名の見守り隊が登下校時の児童の見守りを実施。15年目。朝の時間帯は実施できているが、夕方の時間帯の見守りが課題。
- ・地域活動(滝澤氏)・・・30年度まちづくり・国土交通大臣賞を受賞した。
- ・社明大会(代理・片寄氏)・・・11月に地区大会を開催し、130名が参加。
- ・地域防災拠点訓練(岩崎氏)・・・地域、学校の合同訓練を行い、中身の濃い訓練内容となった。児童も参加するため、学校との連携をより一層密にしたい。次年度は、11月を2月実施に変更する予定。
- ・高齢者、養育者の見守り(下城氏)・・・年2回各160食を配食。民生委員10名定員のところ8名しか埋まっていなかったが、9名となった。31年12月に民生委員の一斉改選があるため、若返りが図れればと思う。30年度は地域の中で3名の孤独死があった。なんとかなくしていきたい。

(意見等)

- ・(山本防災担当係長) 地域防災拠点の訓練について、学校と合同の訓練だと小学生に主眼が置かれてしまい拠点本来の活動に注力できないのではという心配がある。今後、拠点訓練と学校の訓練とを分けてはいかかか。
→(岩崎氏) 学校との合同訓練は3か年度実施したところで定着してきたように思う。意見については参考に、協議して決めていきたい。
- ・(出浦氏) 会長となって初めて地域がさまざまな活動に尽力していることを知った。課題はすべて「人材」に尽きると思う。眠っている人材をどう探していったら良いか。若いお父さんたちに輪番でも役割を担わせることで少し意識もかわるのではないかと思う。

5 地域支援チームまち歩き実施報告

- ・12月に地域支援チームで行ったまち歩きの内容について、浅見地域力推進担当係長から報告した。

6 平成31年度金沢区「個性ある区づくり推進費」予算案について【資料3】

- ・31年度予算案について水野生活支援課長から説明した。

7 その他

(1) 金沢警察署(生活安全課杉山氏)

- ・区内では振り込め詐欺の被害が18件、3,260万円の被害。県内400件で9億円の被害が出ている。
- ・振り込め詐欺では、直接自宅に銀行のカードを取りに来るといった手口が増えている。自宅に来る者は、格好が不自然(スーツにスニーカーなど)であることが多い。

ので、注意してほしい。

(2) 金沢消防署（丸茂六浦出張所長）

- ・昨年1年間の区内火災件数は、27件で昨年より11件増。放火が増えた。市内では702件と152件の減となった。住宅用火災報知器の普及により、火災件数は年々減ってきている。
- ・救急車の要請件数は、1万1,051件で熱中症により増となった。市内では20万3,768件と、消防局始まって以来の件数の多さ。

(3) 消防団（第7分団長岩崎氏）

- ・現在85名定員のところ105名の団員がおり、うち横浜市立大学の学生が12名。3月末で定年退職、卒業に伴い5名抜け、100名体制で31年度スタートする予定。

(4) 瀬ヶ崎小学校（梅田校長）

- ・今年度はインフルエンザによる学級閉鎖もなかった。3月16日に卒業式。

(5) 六浦中学校（代・蛭田副校長）

- ・中学生が一層地域とつながっていると良い。

(6) 関東学院大学（中津准教授）

- ・地域に開かれた大学として、ぜひ大学を使ってほしい。
- ・長年そのままになっていたクリーニング工場跡地にテントを設置しているが、現在土壌調査を行っているところ。今後、海外留学生向け学生寮を建設する予定。

(7) 柳町地域ケアプラザ（佐藤所長）

- ・来年度から包括支援センターとして、介護予防、口腔ケアなどが可能。希望があれば声をかけてほしい。

(8) 区社会福祉協議会（山下事務局次長）

- ・地区別計画の振り返りでは、課題に対して31年度こう変えてみようという提案があり、素晴らしい。